



# 夢への飛躍

金沢桜丘高校いしかわニュースーパーハイスクールだより



令和5年度 第6号  
編集：NSH推進課  
発行責任者：梅本 浩照

## 県内在住外国人との交流研修

10月31日(火)、2年人文科学コースの生徒を対象に、北陸先端科学技術大学院大学から16名の留学生をお招きし、今年度2回目の交流研修を行いました。1グループに外国人2名という充実した環境で、生徒たちは生きたコミュニケーションを満喫しました。

課題研究の初期段階で実施された前回の交流研修。それから205Hの生徒は粘り強く研究を進め、その成果を英語で披露しました。前回より研究内容が深まったため、当然英語表現の難易度もUP。本当に通じるのか？実施前は緊張の色が見られる生徒たち。しかしFirst Sessionが始まると、自己紹介から大いに盛り上がり、張り詰めた空気もほぐれたようでした。自分からどんどん質問したり、相手を気遣った対応を見せるなど、受け身ではなく積極的に会話を続けようとする強い意志を感じました。すごい！また、後半の研究内容発表の時間になると、生徒も留学生も真剣そのもの。スライド上の画像や英語の力を借りながら、しっかりと研究内容を伝えることができ、留学生はそれに感心したり、質問したり、的確なアドバイスをくれたり。特に、留学生の出身国・文化ならではの視点でのアドバイスは、最強のフィールドワークでしたね。もちろん英語が通じにくい場面もありましたが、忍耐強く待ってくれる留学生を前にあきらめずに表現し続ける生徒。「伝えたい」との思いに溢れた空間となりました。これぞコミュニケーション！みなさんの、「英語力」+「ホスピタリティ」の両方において大きな成長が見てとれ、とても嬉しかったです。閉会式では、3名もの留学生が、感動を胸いっぱい感想を述べてくださったことも、忘れられません。205Hの課題研究はさらに深まっていきます。12/7(木)が校内発表会です。みなさんお楽しみに！

**【自己紹介&フリートーク(15分) + 課題研究プレゼンテーション&質疑応答(25分)] × 2 sessions**



## ●生徒の声

- ・心地よく会話を続けるには英語力はもちろん幅広い知識が必要だと感じた。
- ・ムスリムのことを調べるだけと、実際にムスリムの人に話を聞くのでは実際に聞いたほうが詳しい情報を得ることが出来、当事者に聞くことの重要性がわかった。
- ・海外の人はたくさん話してくれるので、それに相槌だけでなく自分たちからも話せるようになりたいと思った。また、発音が難しく伝わらなくても諦めずに例をあげたりして説明するのが大事だとわかった。
- ・私たちは日本人だから当たり前に分かっているけど留学生にとっては理解しがたいシステムもいくつかあったから多くの外国人を呼ぶためには日本がもっと努力しないと行けないと思ったし、この課題研究で私たちができる限りのことをしようと思った。
- ・自分たちの伝えたいことが自分たちの英語で伝わったことが嬉しかった。
- ・最後に感想を言ってくれる人を募集したとき、すぐに2人の方が手を上げてくれたのが印象に残っています。お話する時も、全員の方を見てたくさん褒めてくださって本当に嬉しかったです。
- ・前の交流研修よりも自分からコミュニケーションをとろうとできたし、接続詞などを使って文をつなげて話すことができました。外国人の方から北陸新幹線のできた後と前で地元の人の比較をしたほうが良いと気づけて良かった。
- ・目を見て話したり、聞いたりすると、なんだかもっと仲良くなったような気がしてとても楽しかった。
- ・自分の伝えたいことを伝えるために今まで習ってきた文法を駆使して伝えることが出来た。言いたいことが伝わったとき、とても嬉しかった。
- ・一回目の交流の時よりちゃんと意思疎通できていたと思う。課題研究のテーマに対するアドバイスを詳しくもらって、今後の活動に活かせることばかりだった。1 グループ目はとても理解しやすかったけど、そこで体力を全部使ってしまった、二グループ目の話を聞くと、疲れてしまって、英語で話すことの大変さを痛感した。
- ・英語でなんと言えいいかわからない単語も自分の言葉でなんとかして伝えることが大切だと思ったので、英語で諦めずに自分の思いを伝えていきたい。英作文を通してもっと力をつけたい。
- ・海外と関係のある会社に入りたいと思った、そのために単語力と発音をもっとしっかり学びたいと思った。
- ・伝わらなかったときに諦めず、表現を変えて伝えたいと思った。
- ・もっと英語の勉強をして話してくださったことにたいして反応できなかったことが悔しかったので英語のリスニングとその場ですぐ話す力をつけたいと思った。
- ・だいたい聞き取ることができて成長したなって思いました。英語能力をあげてもっと他の国の人とコミュニケーションとれるようになればいいなと感じました。

## ●留学生の声

- The experience was very nice. The enthusiasm of student was unbelievable. It gave me an opportunity to cherish and remember my school days. The research work done by students were involved with a lot of intellectual striking. Definitely I will remember this day for my whole life.

とてもいい経験でした。生徒たちの熱意は信じられないほどでした。それは私に学生時代を大切に、思い出ず機会を与えてくれました。学生たちが行った研究活動には、多くの知的衝撃が伴いました。間違いなく私はこの日のことを一生忘れないでしょう。

- Really impressive! Students have good ideas, good topics. It's something related to real life problems. They tried to analyze the problem, build up plan, interview and give out the solutions. Can't believe that such high school groups are doing really well at these research activities! Wish you all the best!

本当に印象深いです！ 学生たちは良いアイデアや良いトピックを持っています。それは現実の生活の問題に関連したものです。彼らは問題を分析し、計画を立て、インタビューし、解決策を提示しようとしました。高校生グループが研究活動で大活躍しているなんて信じられません！ ご多幸をお祈り申し上げます！

- The students are full of energy and they put a lot of efforts into their research. I would like to give some advice to some students: don't be afraid of showing yourselves. You're so excellent and you have worked so hard in your work. If you can communicate with other more, it is better.

学生たちは元気いっぱい、一生懸命研究に取り組んでいます。何人かの学生にアドバイスをしたいと思います。自分をさらけ出すことを恐れないでください。あなたたちはとても優秀で、研究に一生懸命取り組んできました。もっと他の人とコミュニケーションが取れれば、それに越したことはありません。

- It is very interesting talking to students. We shared our points of view. Their topics are great. They do know how to do the research. The slides and ideas are plentiful. They are also very friendly and eager to talk. We find the time is over when we still have many things to talk.

学生たちと話すのはとても面白いです。私たちは自分たちの視点を共有しました。彼らのトピックは素晴らしいですね。彼らは研究の方法を知っています。スライドやアイデアも豊富です。彼らはとてもフレンドリーで、積極的に話します。まだ話したいことがたくさんあるうちに、時間が終わってしまったことに気づきました。